

「感染拡大防止特別注意報」 知事から県民の皆さまへの緊急メッセージ

現下の全国的な感染状況については、オミクロン株B A. 2系統からB A. 5等の系統への置き換わりが進んでおり、過去最多の新規感染者数を記録する地域も見られるなど、急速に感染が拡大しております。

本県においても、6月下旬以降、前週の同じ曜日と比較して、新規感染者数が増加する日が続いており、昨日7月13日には、新規感染者数が過去最多の580人となり、全国と同様の状況にあると考えております。

また、医療提供体制について、確保病床使用率は7月以降、増加傾向にあり、現時点では20%を下回っているものの、このまま感染の拡大が続くと、短期間のうちに20%を超え、さらに上昇することが想定されることから、香川県対処方針に基づき、7月15日から対策期を1段階引き上げ、「感染拡大防止対策期」に移行することとし、より一層、感染拡大の防止に努めていくこととします。

これから三連休や夏休みを迎え、人と人との接触機会の増加も予想されることから、「感染拡大防止特別注意報」として、県民の皆さまには、日常を取り戻していく状況の中にあっても、次のとおり、より一層、感染防止対策の徹底に努めていただきますようお願いいたします。

【感染拡大を止めるには 一人ひとりの意識が^{かなめ}要】

- ・ 三つの密の回避や、人と人との距離の確保、エアコン使用時も換気、不織布マスクの着用など基本的な感染防止策を徹底してください。
(熱中症防止のため、必要がないときはマスクを外してください。)
- ・ 手洗いや手指消毒、共用部分の消毒を徹底してください。
- ・ 休憩室、更衣室、喫煙所など「居場所の切り替わり」や、食堂、社員寮など「集団生活の場」でも対策を講じてください。
- ・ 発熱・のどの違和感など普段と違う症状がある場合は、通勤、通学、外出等を控えてください。
- ・ 感染対策が徹底された「かがわ安心飲食認証店」などを利用いただき、会話時は、マスクを着用してください。

また、感染の不安を感じた場合は、県民の皆さまを対象とした無料検査を8月末まで延長して実施しますので、積極的にご利用いただくようお願いいたします。

重症化リスクの高いご高齢の方や基礎疾患のある方には、いつも会う人と少人数で会うようお願いいたします。

また、こうした方と会われる方には、事前にワクチン接種（3回目接種）か、無料検査などによる陰性確認を行っていただくなど、感染リスクを減らす取組みの徹底をお願いいたします。

学校や部活動におけるクラスターが、多く発生していることから、児童生徒や保護者の皆さま、教育関係者の皆さまにも、引き続き、感染防止対策の徹底について、ご理解とご協力をお願いいたします。

事業者の皆さまには、在宅勤務（テレワーク）の活用や休暇取得の促進などによる人と人との接触の低減、ドアノブ、手すりなど共用部分すべての消毒の徹底、発熱やのどの痛みなど普段と少しでも違う症状がある従業員の出勤抑制などについて、引き続き、ご協力をお願いいたします。

国の専門家会議において、国内では多くの感染が、換気が不十分な屋内等で起きており、感染経路も飛沫が粘膜に付着することやエアロゾルの吸入、接触感染等を介しているとの分析がなされていることから、特に、施設や職場、事業所内の換気を徹底するよう、ご理解とご協力をいただくようお願いいたします。

ワクチン接種について、追加接種（3回目）には、低下した発症予防効果などを回復させる効果があり、オミクロン株に対する有効性も回復し、コロナ後遺症のリスクが低いとの報告があることなどが、国において示されていますので、希望される方は早めに予約、接種をお願いいたします。

さらに、60歳以上の方や基礎疾患をお持ちの方などについては、4回目接種の対象となっており、各市町において接種が開始されていますので、4回目接種についても、ご検討をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症の患者さんやそのご家族、治療にあたっておられる医療従事者やそのご家族などに対する偏見や差別につながる行為は、決して許されるものではありません。

ワクチン接種についても、強制ではなく、ご本人が納得した上でご判断いただくもので、職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に差別的な扱いをしてはいけません。

引き続き、人権に配慮した判断や行動を心がけていただきますようお願いいたします。

一日も早く日常生活や社会経済活動を回復できるよう、国、各市町とも連携し、感染拡大の抑止とともに、保健医療提供体制の確保を通じて、県民の皆さまの健康や暮らしを守れるよう全力で取り組んでまいりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

令和4年7月14日

香川県知事 浜田 恵造